

2015（平成 27）年度活動報告

部会長 狩野 啓子

- 4月12日 八女伝統工芸館にて、八女和紙輸出についての打ち合わせ。
- 4月14日 宮内庁書陵部の田代圭一さんを、田主丸の藍生庵にご案内。
- 4月18日 和紙文化研究会に出席（早稲田大学）。
- 5月1日 八女商工会議所にて、八女和紙輸出についての打ち合わせ。
- 5月18日 九州経済連合会にて、八女和紙輸出についての相談。
- 5月25日 同窓会館にて、商経同窓会長等と八女和紙輸出についての相談。
- 5月26日 うきは市の野外円形劇場を見学。
- 5月28日 文学部産学連携室にて、八女和紙見本帳作成。
- 6月15日 九州国立博物館「文化財と防災」に参加。
- 6月20日 和紙文化研究会に参加。（東京、小津和紙店）
- 6月23日 公開講座「文化財をまもる」開始（久留米大学福岡サテライト）。
- 第1回 6月23日 筑後文化資料室の取り組み 大庭卓也（久留米大学文学部国際文化学科准教授）
- 第2回 6月30日 皇室の宝をまもる 田代圭一（宮内省書陵部）
前日 29日には田代圭一さんを、八女の溝田工房にご案内。
- 第3回 7月7日 イギリスの文化財保全 矢野英子（久留米大学文学部国際文化学科准教授）
- 第4回 7月14日 河北家の文化財 狩野啓子（久留米大学文学部国際文化学科教授）
- 第5回 7月21日 文化財をまもるとは 本田光子（九州国立博物館学芸部特任研究員）
- 6月27・28日 文化財保存修復学会に参加。（京都工芸繊維大学）。
- 7月18日 うきは円形劇場説明会（うきは市教育委員会主催）に参加。
- 7月19日 星野で皮白竹（カシロダケ）を見学。
- 9月21日 ミラノ・ビッコカ大学調印式（久留米大学と学術交流協定締結）
- 9月27日 八女見学
- 10月29日 公開講座「英語で出会う JAPAN at 久留米大学」
第4回 郷土の伝統文化：和紙と藍染め（狩野）で、研究部会の活動の一端を公開。
- 11月27日 公開講座「筑後の伝統工芸」開始（御井キャンパス）
- 第1回 11月27日 久留米の藍胎漆器 井上正道（井上藍胎漆器株式会社 代表取締役）
- 第2回 12月4日 星野焼の復興 山本源太（陶芸家・詩人）
- 第3回 12月11日 筑後の櫨で和蠟燭をつくる松尾真由美（ちくご松山櫨復活委員）

会代表)

- 第4回 12月18日 筑後の伝統工芸産業 浅見良露 (久留米大学経済学部教授)
- 2月17日 上村哲弘さん (上村紙株式会社) と、八女伝統工芸館にて八女和紙輸出のための打ち合わせ。
- 3月4日 三菱UFJリサーチ&コンサルティングの船木陽介さんから、和紙に関する報告書の中に転載したいとの依頼があり、「クールジャパン報告書」を送信。
- 3月15日 ローマにて、ヴァチカン図書館修復部・古文書部を訪問。
イヴァーノ・フランカヴィラさんと八女和紙輸出についての打ち合わせ。
日本大使館訪問、梅本大使と面会。
- 3月16日 ローマにて、サレジアーナ大学訪問、マレガコレクション見学。

(文責 狩野 啓子)